



NEWS RELEASE

株式会社 働楽ホールディングス
企画課
東京都千代田区内神田 2-14-10
Tel 03-5577-5333
<http://www.doraku-holdings.co.jp/>

2018年9月7日

「商品真贋判定ソリューション」、「しゃべる名刺」を『第20回自動認識総合展』に出展

株式会社 働楽ホールディングスのグループ会社である株式会社 IT 働楽研究所(東京都千代田区、代表取締役:西島 富久/以下、当社)は、カラーの二次元コード「IoTCode®」を活用した IoTCode ソリューションの「商品真贋判定ソリューション」、「しゃべる名刺」を2018年9月12日(水)から14日(金)まで東京ビッグサイトで開催される『第20回自動認識総合展』に出展します。

「商品真贋判定ソリューション」では、製品に IoTCode を印刷し、製造、流通、小売及び消費者がスマートフォンで簡単に製品情報を読み取れ、さらにクラウドシステムを利用することで高効率なトレーサビリティサービスを目指します。このサービスの効果は、

1. 真贋判定による模倣品被害の防止

製品に印刷した IoTCode に格納された情報と、クラウドシステム上の情報を比較することで、正規品か否かを判定します。これにより、偽ブランド品や工業部品の模倣品による被害を防ぎます。

2. 製品詳細情報の提供による顧客満足度の向上

食品の原材料や消費期限などの製品の詳細情報を、消費者に文字や音声で提供します。これにより、消費者に安心を与え、顧客満足度を向上させます。

3. 製品管理の質の向上

薬局で錠剤を提供する際、医薬品の確認は薬剤師が目視で行っていますが、医薬品のような小さな製品を管理するために数ミリメートル程度の IoTCode を使用することで、製品管理の効率を向上させます。

また「商品真贋判定ソリューション」の事業化は、中小企業庁の平成30年度予算「商業・サービス競争力強化連携支援事業」に採択され、2年後の本格的な展開を予定しています。当社は、本サービスの概要を今回の展示で紹介する他、しゃべる名刺のデモを実施する予定です。

「しゃべる名刺」は、名刺に IoTCode を印刷しスマートフォンで読み取ることで、音声や動画によるメッセージを再生することができ、相手の印象に残る名刺として営業活動などで効果を発揮します。ワンタッチで名刺情報をスマートフォンに登録でき、名刺を保管する手間もなくなります。この IoTCode は、パンフレットや招待状など、様々な印刷物にも適用できます。

当社はこれまでに IoTCode の特長である大容量、秘匿性、互換性を応用したソリューション、IoTCode ソリューションの開発、提供を行ってきました。今後も生成・読み取りプログラムを核にした IoTCode ソリューションのビジネス展開を幅広く行っていきます。

『第20回自動認識総合展』開催概要

開催日 : 9月12日(水)~14日(金) 10:00~17:00

会場 : 東京ビッグサイト 西ホール(当社展示は、西4ホール-A10ブース)

URL : <http://www.autoid-expo.com/tokyo/>

【IoTCode ソリューションに関するお問合せ】

株式会社 IT 働楽研究所 新事業開発部 担当：大浦、宮田

TEL : 03-5298-5301 URL : http://www.dorakuken.co.jp/product_service/iot/

【取材に関するお問合せ】

株式会社 働楽ホールディングス 企画課 担当：布施川、中泉

TEL : 03-5577-5333 URL : <http://www.doraku-holdings.co.jp/>

* IoTCode、は株式会社 IT 働楽研究所の登録商標です。